

全国フリーダイヤル (携帯可) 0120-88-0377 (エステ)
0120-36-5654 (クロロフィル)

No.92 倶楽部 カナモリ

～営業時間～
平日 10:30～19:30
土曜 10:30～19:00
日曜、祝日 10:30～18:00

～カナモリホームページ 社長のひとり言 毎日更新中!! (°o°)～

http://www.e-kanamori.com/ Email info@e-kanamori.com

クロロフィル専用

http://www.e-kanamori.com/cgi-bin/kaiishop/main.cgi?class=all&word=&display=normal

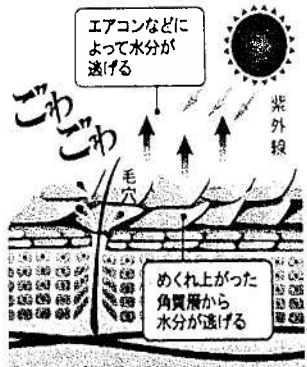
宅配のお客様へ...
商品がお手元へ届きましたら2週間以内に
ご入金下さいませ。ご入金を
お願い申し上げます。コンビニ振込用紙は
郵便局ではご使用できません。

宅配の注文合計が3000円
未満の場合は郵便局振込と
なります。

いつもありがとうございます。夏の肌環境は過酷ですので夏のトラブルの原因をご理解を頂いて
ホームケアで潤いのある、みずみずしいお肌をキープして下さいませ。お手入れも手ぶらコースがご便利です。

汗 皮脂 乾燥 べたつき ニキビ しみ、そばかす 毛穴 ぜひお電話くださいませ。

汗の役割は大きく二つあります。一つは、皮膚を潤し守り、しなやかなバリアとしての働きを強化しています。もう一つは体温の上昇を防ぎ、低下させる働きです。前者はすぐに角質層に吸収されるので、見えない汗、感じない汗です。寒い冬でも暑い夏でも汗腺から蒸発された汗が絶えず角質層を潤しています。後者の汗は量が多いのが特徴です。夏は汗の量も汗をかく頻度も多くなります。屋外の暑さと室内の涼しさ(冷房)で「汗で濡れる、乾く」を繰り返すと肌はどのような状態になるでしょう。汗をかいた肌は、角質層に汗が浸潤し脆くて崩れやすい状態です。手でこすったり、掻いたりすることで、角質層が剥がれバリア機能が落ち、肌荒れやトラブルなどが起こりやすくなってきます。



そして、夏は皮脂の分泌量も増えます。夏の皮脂は冬の2倍とも言われています。汗が蒸発し肌が乾燥すると、乾燥した肌を守ろうと皮脂の分泌量はさらに増えます。汗は蒸発しても、過剰に分泌された皮脂は肌に残ってしまいます。余分な皮脂はテカリや化粧崩れを起こすだけではありません。毛穴の詰まりやニキビの原因となってしまいます。皮脂は空気(酸素)に触れ、時間の経過とともに酸化して過酸化脂質へと変化していきます。油料理をした後のドロドロと劣化した油のような状態に変化するのです。皮脂の酸化によって肌が黒っぽくなり、くすんで見えるようになります。また、過酸化脂質は酸性のため、弱酸性の肌に対して酸性度に差がで刺激となり、炎症を引き起こしたりかゆみの原因にもなります。また、過酸化脂質が肌にダメージを与える際メラニン色素を過剰生成させてしまうため、シミ・そばかすの原因にもなります。

洗顔やメイク落としには肌に合った物を
選ぶ刺激を与えないように優しく丁寧にする!

ホームケアで
美白や代謝を
アップする化粧品を
使用すること!

冷えによる
血行不良、
自律神経の乱れも
注意!

美白やシワ対策、新陳代謝を高めるスキンケアを塗る

【新陳代謝UP】
BIO EX1~4
PP305
P901



【シミ・そばかす対策】
BIO EX6
PP001 PP601
P905



【シワ対策】
BIO EX2
BIO EX4
P502 P503



紫外線で肌が乾燥し
やすいため、
ローションマスク
を使用するなど、
普段より保湿ケアを
十分に行う



● ビタミンA、ビタミンC、ビタミンEのように抗酸化作用のある
栄養素を食事やサプリメントで摂取する。

● 新陳代謝を高める効果や真皮ダメージを回復させる効果のある
栄養素を食事やサプリメントで摂取する。

★ しみ、そばかす対策 → ビタミンC -1300 (40粒入) ¥3240
SOP-EX (70粒) ¥3888

★ ハリ対策 → バイオコラーゲン-EX (100粒) ¥4320

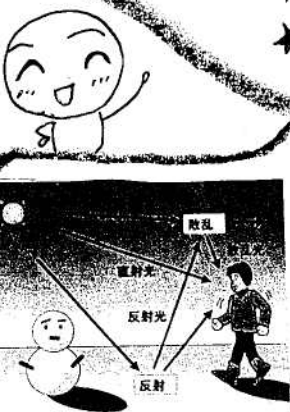
★ 活性酸素対策 → 水素触媒 (60粒) ¥5940

紫外線 → できるだけ紫外線を浴びないようにする!

- 紫外線をカットできる化粧品を塗る
(紫外線が強いようにフェイスマスクなどのばり)
- 日陰に入る ● 遮光率の高い日傘を使う
- つばの有る帽子をかぶる(つばがクセントがあれば紫外線の
約6割をカットできる)
- 紫外線カット機能の有るサングラスをかける
- 目の詰まりは黒い色の衣類を着る

紫外線に強い肌をつくる!
うるおいが有り健康な肌はバリア機能が高
く角質層で紫外線を反射して散乱
させる働きがあります。その健康な角質層
には20%~30%の水分が含まれており
この水分もある程度の紫外線を
吸収します。

バリア機能が低下したお肌(乾燥肌)
ととも無防備で刺激を受けやすい
状態です。内部に紫外線が簡単に
浸入し、乾燥はさらに進み、炎症が
発生し様々な肌トラブルになります。
つまりうるおいのあるキメの整った肌は紫外線に
強いので保湿、新陳代謝を高めるケア



画像: 気象庁HPより

★ 冷え、乾燥、血行不良、自律神経の乱れにも気を付けましょう!